

**製品名: Nanos ホモログ 1 (NANOS1) ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab14404**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	30kDa

**抗原情報**

遺伝子名	NANOS1
別名	Nanos homolog 1 (NOS-1) (EC_Rep1a)
遺伝子 ID	340719.0
SwissProt ID	Q8WY41
免疫原	Nanos ホモログ 1 (NANOS1) 由来の合成ペプチド (アミノ酸範囲: 151-200)

**背景**

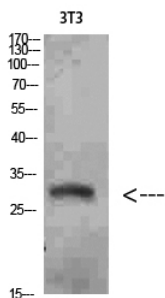
この遺伝子は、nanos ファミリーのメンバーである CCHC 型ジンクフィンガータンパク質をコードしています。このタンパク質は、RNA 結合タンパク質 pumilio RNA 結合ファミリーメンバー 2 と共局在し、転写後リプレッサーとして翻訳の調節に関与している

可能性があります。この遺伝子の変異は精子形成障害と関連しています。[RefSeq 提供、2015年9月],ドメイン: Nanos 型ジンクフィンガーは2つのC2HCモチーフで構成され、各モチーフは1分子の亜鉛を結合します。これは、タンパク質の翻訳抑制活性に不可欠です。機能: mRNA 標的の3'-UTRに結合するPUM2と複合体を形成することにより、特定の mRNA の翻訳を調節する可能性があります。類似性: nanos ファミリーに属します。類似性: 1つの nanos 型ジンクフィンガーを含みます。サブユニット: PUM2 と相互作用します。組織特異性: 主に精巣で発現します。生殖細胞の発生過程において特異的に発現する。成体組織では、主に生殖細胞の幹細胞である精原細胞で発現する。また、減数分裂期には精母細胞でも発現する。減数分裂後期の生殖細胞には存在しない。胎児卵巣では発現するが、成熟した減数分裂後卵母細胞では発現が弱いから全く発現しないことから、減数分裂前の雌性生殖細胞で発現している可能性が示唆される。

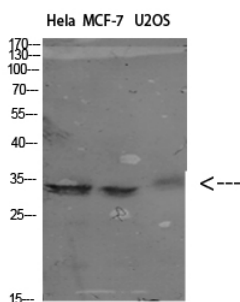
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達、DNA/RNA、翻訳、制御、幹細胞、生殖系列幹細胞、胚性生殖細胞、発生生物学、生殖、生殖細胞マーカー

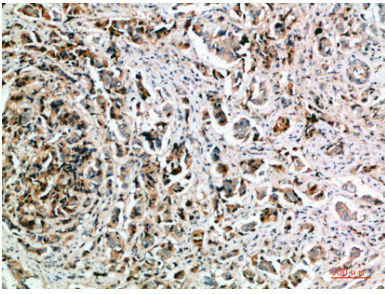
## 画像データ



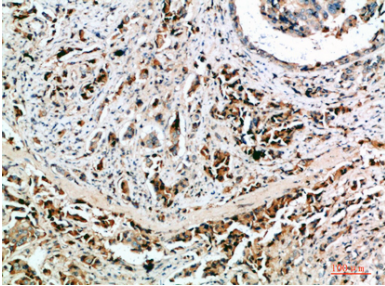
3T3 細胞の Nanos ホモログ 1 (NANOS1) ポリクローナル抗体 (1:1500 希釈) を用いたウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 希釈。



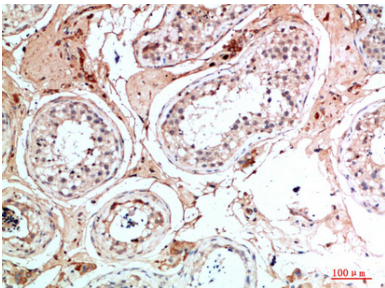
1:1000 に希釈した抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



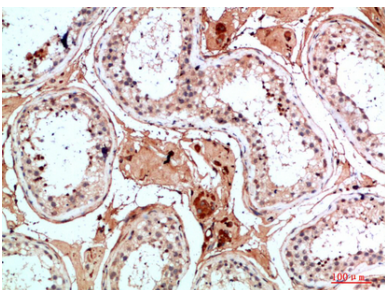
パラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された



パラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された



パラフィン包埋ヒト精巣の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された



パラフィン包埋ヒト精巣の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された